



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月6日

上場会社名 日本紙パルプ商事株式会社 上場取引所 東
コード番号 8032 URL <https://www.kamipa.co.jp/>
代表者（役職名）代表取締役社長 社長執行役員（氏名） 渡辺 昭彦
問合せ先責任者（役職名）執行役員管理本部部長（氏名） 藤井 賢一郎（TEL）03(3534)8522
半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 2025年12月1日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・証券アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	287,131	3.1	4,327	△47.1	3,748	△54.6	920	△83.9
2025年3月期中間期	278,419	2.6	8,185	△7.7	8,250	△7.4	5,714	7.3

（注）包括利益 2026年3月期中間期 1,627百万円（△84.1％） 2025年3月期中間期 10,201百万円（△15.7％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	7.47	7.45
2025年3月期中間期	46.38	46.28

当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり中間純利益及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益を算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期中間期	381,065	145,505	35.1
2025年3月期	392,234	145,565	34.2

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 133,706百万円 2025年3月期 133,994百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	125.00	—	12.50	—
2026年3月期	—	14.00			
2026年3月期（予想）			—	20.00	34.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期第2四半期末の配当金額については、当該株式分割前の実際の配当金額を記載し、2025年3月期の年間配当金合計は「—」と記載しております。なお、株式分割の影響を考慮した場合の2025年3月期の年間配当金は1株当たり25円00銭となります。

配当予想の修正については、本日公表いたしました「配当政策の変更（DOE指標導入）及び2026年3月期（第164期）配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)						
	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
通期	百万円 11,500	% △23.7	百万円 10,500	% △33.6	百万円 2,000	% △73.6 円 銭 16.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有
連結業績予想の修正については、本日公表いたしました「2026年3月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社（社名） 、除外 — 社（社名）

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）				
① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	150,215,510株	2025年3月期	150,215,510株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	26,936,297株	2025年3月期	27,025,297株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	123,234,747株	2025年3月期中間期	123,186,302株

※ 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期中平均株式数を算定しております。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における当社グループの業績は、売上収益287,131百万円(前年同期比3.1%増)、営業利益4,327百万円(同47.1%減)、経常利益3,748百万円(同54.6%減)、親会社株主に帰属する中間純利益920百万円(同83.9%減)となりました。

当中間連結会計期間のセグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(単位:百万円)

		売上収益			経常利益(セグメント利益)		
		2025年3月期 中間 連結会計期間	2026年3月期 中間 連結会計期間	増減率	2025年3月期 中間 連結会計期間	2026年3月期 中間 連結会計期間	増減率
報告セグメント	国内卸売	98,577	95,293	△3.3%	2,869	2,458	△14.3%
	海外卸売	139,467	154,493	10.8%	1,920	△1,133	—
	製紙加工	25,961	25,321	△2.5%	3,283	3,362	2.4%
	環境原材料	12,331	9,953	△19.3%	1,262	△16	—
	不動産賃貸	2,084	2,072	△0.6%	769	776	0.9%
計		278,419	287,131	3.1%	10,102	5,448	△46.1%
調整額		—	—		△1,852	△1,700	
合計		278,419	287,131	3.1%	8,250	3,748	△54.6%

「国内卸売」

紙は、デジタル化の進行などの構造的要因による需要の減少に加え、定期雑誌の発行部数の減少、またカタログ等の発行回数や部数の減少、判型縮小等の傾向が継続しており、販売数量は前年同期に比べて減少しました。板紙では、段ボール原紙は、飲料向けは堅調に推移したものの、食品・日用品向けは物価高騰に伴う購買意欲の低迷により販売数量は減少し、また自動車等工業製品向けも需要回復の遅れにより減少しました。一方、白板紙は医薬品・化粧品向け等が堅調、またアニメキャラクター等のトレーディングカード用途が好調を継続していることから販売数量は増加し、板紙全体の販売数量は前年同期並みとなりました。

エレクトロニクス関連用途を中心とする機能材料製品については、地域・分野ごとに需要のばらつきがある中、新規の取り込みもあり販売は前年同期並みとなりました。

これらの結果、売上収益は前年同期比3.3%減の95,293百万円となりました。

経常利益は、販売費及び一般管理費の増加等により、前年同期比14.3%減の2,458百万円となりました。

「海外卸売」

当社グループの海外主要マーケットである米国・欧州・オセアニアでは、紙・板紙の需要はデジタル化の進行などにより減少傾向が継続しました。本邦からの輸出も、中国をはじめアジア向けの紙及び板紙の販売が減少し、数量・金額ともに前年同期を下回りました。一方、前連結会計年度にオセアニアにて実施した補完的M&Aにより高付加価値品の販売が増加し、またドイツ及びフランスの子会社が前第4四半期から連結業績に加わったことにより、売上収益は前年同期比10.8%増の154,493百万円となりました。

利益面においては、フランス子会社の業績が加わった一方、欧州・オセアニアにおける需要の低迷に加え、価格競争の激化や為替差損の計上、ドイツ子会社の事業環境回復に想定以上の時間を要していること等により、1,133百万円の経常損失(前年同期は1,920百万円の経常利益)となりました。

「製紙加工」

段ボール事業は販売数量・金額ともに前年同期を下回りました。また燃料、電力、及び副資材等の価格が前年同期と比べて高い水準にあり、労務費も増加したことにより製造費用が増加しました。再生家庭紙事業においても製造費用は増加したものの、段階的な価格修正や業務用トイレットペーパーの販売増加により、数量・金額ともに前年同期を上回りました。

これらの結果、売上収益は前年同期比2.5%減の25,321百万円、経常利益は再生家庭紙事業の増益が寄与し、前年同期比2.4%増の3,362百万円となりました。

「環境原材料」

古紙事業は、国内、米国ともに紙・板紙需要の減少に伴う古紙の発生減が継続し、また前連結会計年度に関東地区の3事業所を譲渡したことから販売は減少しました。

パルプについては、国内・海外向けともに市況軟化により販売は減少しました。木質バイオマス発電所向け燃料については、販売数量が前年を下回ったことに加え、仕入コストも大幅に上昇しました。総合リサイクル事業及び太陽光発電事業は前年同期並みとなりました。

これらの結果、売上収益は前年同期比19.3%減の9,953百万円、また、持分法適用関連会社における固定資産の減損に伴う持分法による投資損失の計上もあり、16百万円の経常損失（前年同期は1,262百万円の経常利益）となりました。

「不動産賃貸」

一部テナントの退去もあり、売上収益は前年同期比0.6%減の2,072百万円となりましたが、修繕費等の経費の減少により経常利益は前年同期比0.9%増の776百万円となりました。

（2）当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の総資産は、時価上昇等に伴い投資有価証券が増加した一方、売上債権や預金が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べて11,169百万円減の381,065百万円となりました。

総負債は、有利子負債の減少等により、前連結会計年度末に比べて11,110百万円減の235,560百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する中間純利益の計上やその他有価証券評価差額金の増加があったものの、為替換算調整勘定の減少や配当金の支払等により、前連結会計年度末に比べて59百万円減の145,505百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月14日に公表した連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日公表いたしました「2026年3月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

（4）利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社は、株主の皆様への還元をさらに充実させ、安定的な配当を行う姿勢をより一層明確にするため、配当政策を変更いたしました。

また、配当政策の変更に伴いまして、2026年3月期の配当予想を修正しております。

詳細につきましては、本日公表いたしました「配当政策の変更（DOE指標導入）及び2026年3月期（第164期）配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,577	15,855
受取手形及び売掛金	140,640	134,462
棚卸資産	64,708	63,463
その他	10,612	9,390
貸倒引当金	△1,584	△1,648
流動資産合計	233,953	221,523
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	32,591	31,562
土地	34,224	35,243
その他(純額)	33,739	31,958
有形固定資産合計	100,554	98,764
無形固定資産		
のれん	6,641	6,519
その他	4,725	4,462
無形固定資産合計	11,365	10,982
投資その他の資産		
投資有価証券	37,017	40,472
退職給付に係る資産	204	206
その他	11,417	11,269
貸倒引当金	△2,346	△2,214
投資その他の資産合計	46,292	49,733
固定資産合計	158,211	159,479
繰延資産	70	64
資産合計	392,234	381,065

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年 3 月 31 日)	当中間連結会計期間 (2025年 9 月 30 日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	99,114	99,688
短期借入金	47,572	41,739
1年内返済予定の長期借入金	3,985	3,016
コマーシャル・ペーパー	15,500	13,000
未払法人税等	2,590	2,271
引当金	2,770	2,508
その他	20,519	20,072
流動負債合計	192,050	182,294
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	11,980	10,191
引当金	933	1,018
退職給付に係る負債	2,550	2,689
その他	19,156	19,368
固定負債合計	54,620	53,266
負債合計	246,670	235,560
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,649	16,649
資本剰余金	6,321	6,336
利益剰余金	103,583	102,935
自己株式	△11,653	△11,615
株主資本合計	114,900	114,305
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,186	12,769
繰延ヘッジ損益	3	7
為替換算調整勘定	8,890	6,611
退職給付に係る調整累計額	15	14
その他の包括利益累計額合計	19,094	19,401
新株予約権	76	76
非支配株主持分	11,495	11,724
純資産合計	145,565	145,505
負債純資産合計	392,234	381,065

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年 9月 30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4月 1日 至 2025年 9月 30日)
売上収益	278,419	287,131
売上原価	232,480	237,786
売上総利益	45,939	49,346
販売費及び一般管理費	37,755	45,019
営業利益	8,185	4,327
営業外収益		
受取利息	461	411
受取配当金	624	742
持分法による投資利益	178	-
その他	344	521
営業外収益合計	1,607	1,674
営業外費用		
支払利息	1,345	1,478
持分法による投資損失	-	266
その他	196	509
営業外費用合計	1,541	2,253
経常利益	8,250	3,748
特別利益		
固定資産売却益	675	14
投資有価証券売却益	469	0
ゴルフ会員権売却益	170	-
受取保険金	155	-
その他	3	-
特別利益合計	1,472	14
特別損失		
事業構造改善費用	-	140
固定資産処分損	368	36
関係会社株式評価損	-	11
その他	22	1
特別損失合計	389	189
税金等調整前中間純利益	9,333	3,573
法人税、住民税及び事業税	3,301	2,238
法人税等調整額	△385	△78
法人税等合計	2,916	2,160
中間純利益	6,418	1,413
非支配株主に帰属する中間純利益	704	493
親会社株主に帰属する中間純利益	5,714	920

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	6,418	1,413
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,380	2,358
繰延ヘッジ損益	11	4
為替換算調整勘定	5,164	△2,409
退職給付に係る調整額	△3	△2
持分法適用会社に対する持分相当額	△8	262
その他の包括利益合計	3,784	214
中間包括利益	10,201	1,627
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	9,266	1,228
非支配株主に係る中間包括利益	936	399

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					合計	調整額	中間連結 損益計算書 計上額
	国内卸売	海外卸売	製紙加工	環境原材料	不動産賃貸			
売上収益								
顧客との契約から生じる収益	98,577	139,467	25,961	12,331	—	276,336	—	276,336
その他の収益	—	—	—	—	2,084	2,084	—	2,084
外部顧客への売上収益	98,577	139,467	25,961	12,331	2,084	278,419	—	278,419
セグメント間の内部売上収益又は振替高	4,600	324	1,623	3,117	48	9,712	△9,712	—
計	103,177	139,791	27,584	15,448	2,131	288,131	△9,712	278,419
セグメント利益又は損失(△)	2,869	1,920	3,283	1,262	769	10,102	△1,852	8,250

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間取引消去△2,203百万円、各報告セグメントに配分していない全社部門の損益350百万円が含まれております。全社部門の損益は、主に各報告セグメントに帰属しない一般管理費、営業外収益、営業外費用の純額であります。

II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

報告セグメントごとの売上収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					合計	調整額	中間連結 損益計算書 計上額
	国内卸売	海外卸売	製紙加工	環境原材料	不動産賃貸			
売上収益								
顧客との契約から生じる収益	95,293	154,493	25,321	9,953	—	285,060	—	285,060
その他の収益	—	—	—	—	2,072	2,072	—	2,072
外部顧客への売上収益	95,293	154,493	25,321	9,953	2,072	287,131	—	287,131
セグメント間の内部売上収益又は振替高	4,598	439	2,394	3,168	45	10,644	△10,644	—
計	99,890	154,932	27,715	13,121	2,117	297,775	△10,644	287,131
セグメント利益又は損失(△)	2,458	△1,133	3,362	△16	776	5,448	△1,700	3,748

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間取引消去△1,543百万円、各報告セグメントに配分していない全社部門の損益△157百万円が含まれております。全社部門の損益は、主に各報告セグメントに帰属しない一般管理費、営業外収益、営業外費用の純額であります。